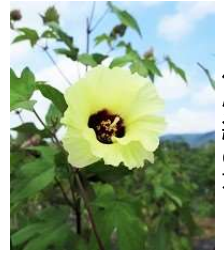




白い綿花

米子市 文化活動館 通信



伯州綿の花

新型コロナウイルスにらむ活動再開

館長 中村輝彦

四月から米子市文化活動館に衣替えしたのも束の間、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、二十日余り休館の措置を取らせていただきました。

完全正常化とはなりません、徐々に通常に近い形でご利用いただけるようになってきました。

さて、文化活動館の設置目的は、市の文化活動を促進し、がいな太鼓などの伝統文化を通じた観光振興にあります。その観光にも、新型コロナウイルスの影響が色濃く反映しています。今年は市恒例の「がいな祭」が中止となり、境港市の新旅客船ターミナルは、クルーズ客船の運航難などで全面的な活用が厳しそうです。残念ですが、来年に向けて出来ることを地道に行うほかないようです。

文化活動館では、今年度の講座やイベントは「3密」を避けるために例年より募集定員を減らして開催することとしました。なお、これまでは受講料をいただきませんでした。今回から多少なりともご負担をお願いすることにしました。ご理解いただけますようお願いいたします。

(なかむら・てるひこ)

米子市文化活動館への改称に伴う施設表示の変更工事が4月2日に行われ、米子市勤労青少年ホームが名実ともに生まれ変わりました。工事は玄関前の施設表示(縦20㍍、横1・7㍍)をはじめ、国道431号交差点の誘導看板(高さ2㍍、幅45㍍)と建物前の入口看板(高さ1・8㍍、幅40㍍)の3カ所で行われました。

春風に乗って始動 新たな施設表示を設置



伯州綿 真夏に咲く伯州綿の花は、美しいと思う。一方で、昭和35年に封切られた新藤兼人監督の映画『裸の島』が脳裏をよぎる。瀬戸内海の広島県三原市沖に浮かぶ孤島で暮らす家族の物語。水を求めて隣島まで小舟を漕いで往復する毎日だ。島の生活は、急斜面の先にある畑に天秤棒で担いできた桶の水をまくことに尽きる。その切ないシーンが印象的で、国際的な賞にも輝く名作。米子市出身の女優、乙羽信子さんが妻役を熱演している。過酷な農作業は、江戸時代の綿栽培もそうだっただろう。鳥取県西部の弓ヶ浜半島での綿栽培の歴史は、江戸前期に始まったらしい。栽培に欠かせない肥料は干鰯(ほしか)で、水は綿井戸という。この綿を原料とした弓浜絨は江戸中期頃とみられ、鳥取藩の重要な特産品となった。大正期にかけて盛んに織られ、明治期に全国3位の生産量の記録があるという。伯州綿は、弾力性や保温性に優れていた。弓浜絨は、素朴な絵柄と風合いなどが特徴。ともに、昭和期にかけて衰退したが、現在は関係者が復活に向けて懸命な努力を続けている。弓浜絨は昭和50年、国の伝統的工芸品に指定されている。(山)

四季折々

令和2年度 学べる8講座 着付、ヨガ、習字、お菓子、弓浜緋 etc

いざという時の着物着付教室

7/27~10/26 (毎週月曜日、12回)

19:00~21:00

講師 田中佳津子先生

定員 14人 **市報7月号で募集**

受講料 3000円

初めての中国語教室

7/31~10/23 (毎週金曜日、12回)

19:00~20:30

講師 呉 燕先生

定員 12人 **市報7月号で募集**

受講料 3000円 (別途教材費)

ベーシックヨガ教室

8/25~11/24 (毎週火曜日、12回)

19:30~21:00

講師 山口由起子先生

定員 12人 **市報8月号で募集**

受講料 3000円

社会で役立つ毛筆習字教室

8/27~11/12 (毎週木曜日、12回)

19:00~21:00

講師 世川道子先生

定員 12人 **市報8月号で募集**

受講料 3000円 (別途教材費)

楽しいお菓子作り教室

10/24 (土曜日) 10:00~14:00

講師 但馬洋子先生

定員 12人 **市報10月号で募集**

受講料 500円 (別途材料費)

下記講座も準備しています

☆韓国料理教室 (11月)

☆ロシア料理教室 (来年2月)

☆弓浜緋体験教室 (11月、来年1月の2回予定)

※全講座の申し込みは先着順です

新型コロナ対策を徹底

米子市文化活動館は4月14日から5月6日まで、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策で休館しました。この間、各部屋のドアノブなどの消毒作業を行うなど、安全で安心な環境整備に努めました。また、開館した同7日以降も消毒に取り組み、部屋は換気を行うなど「3密防止策」を図っています。

予約受付

全利用者の皆様へ マスク着用をお願いします

利用希望日の1年前の同月の初日から受け付けます。1年前予約の初日の申し込みについては、下記の「1年前予約の初日申し込み」を参照ください。予約は、活動館HPで空き状況がご覧になれますが、必ず電話で最新の空き状況を確認して予約申し込みを行ってください。その申し込み日から7日以内に「使用等許可申請書」を提出してください。活動館窓口のほか、メールやファクスでも受け付けます。この提出をもって、予約が完了します。同申請書は、HPからダウンロードできます。なお、印鑑の必要な減免などは窓口受付のみです。

1年前予約の初日申し込み 利用希望日の1年前の同月の初日 19:00 に来館しての手続きとなります。電話による予約では、初日の翌営業日 9:00 からとなります。

利用料の支払い 利用希望日の7日前までに活動館窓口で現金でお支払いください。当日支払いも可能ですが、事前にその旨の連絡をお願いします。 ※詳細は、活動館HPで確認してください。

休館日 ◆7月=毎週水曜日と23日(木)、24日(金) ◆8月=毎週水曜日と10日(月)

◆9月=毎週水曜日と21日(月)、22日(火)

利用時間 開館日の利用は平日と土曜日が9:00~22:00(日曜日は17:00まで)。部屋貸し出しは閉館の15分前まで。

あとかき



電光掲示板が5月、玄関ロビーに設置されました。当日の部屋利用が、明るいディスプレイに映し出されています。利用団体などの横に利用時間と部屋割を時系列で表示。お知らせなども案内、来館者から「分かりやすくなった」との声をいただきました。ただ、アナログ人間の私は、白板に手書きをしていた時代を懐かしく思い出すこのごろです。(Y)

お申し込み・お問い合わせは 米子市文化活動館 ☎0859(34)5154

〒683-0802 鳥取県米子市東福原8丁目24-31 FAX=0859(30)4788

米子市文化活動館 指定管理者 旭ビル管理株式会社 <http://asahibiru.com/ybkk/>